

兵庫県職員 建築職採用



面積：約8,400km² (全国12位)
人口：約540万人 (全国7位)
市町数：41



兵庫県は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



建築職の主な配属先

赤字：建築職の主な配属先

●本庁 まちづくり部

総務課 (まちづくり部の総合調整)

都市政策課 (まちづくり基本方針、福祉のまちづくり、緑化政策、景観形成)

都市計画課 (都市計画、市街地再開発)

公園緑地課

住宅政策課 (空き家活用、古民家再生、団地再生)

公営住宅整備課 (県営住宅の企画、設計、工事監理、維持管理)

公営住宅管理課

建築指導課 (耐震化、建築確認、開発許可、宅地造成許可)

営繕課 (県有施設の企画・設計・工事監理)

設備課

●土木事務所

まちづくり建築課 (建築確認、開発許可、宅地造成許可)



政策 施策

● まちの将来像を考え、実現のための制度を創る

- ・ バリアフリー、まちなみ緑化、景観、都市計画、耐震化促進
市街地再開発、団地再生、空き家活用、古民家再生

審査 検査

● ルールが守られているかチェックする

- ・ 建築確認、開発許可、宅地造成許可

設計 監理

● 県の施設を造る

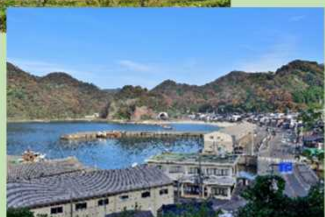
- ・ 企画、設計、工事監理

まちづくり基本方針の推進

● **基本コンセプト** すべての人が自分らしく輝ける「住みたい」「訪れたい」ひょうご

多自然地域の集落

多様なつながりがつくる新たな「ふるさと」



地方都市

個性きわだち誇りある「地域の核」



郊外住宅地

多様な主体が住みごたえを高めあう「まち」



都市中心部

世界へ広がる交流「都市」



安全・安心

魅力・挑戦

持続・循環

をテーマに各種施策を展開しています。

■ 都市計画区域マスタープランの策定

県が指定する都市計画区域について、地域特性を踏まえ、今後10年間の都市計画の方針を策定します。

- ・線引き都市計画区域 : 5 区域
- ・非線引き都市計画区域 : 15 区域

■ 市街地整備の推進

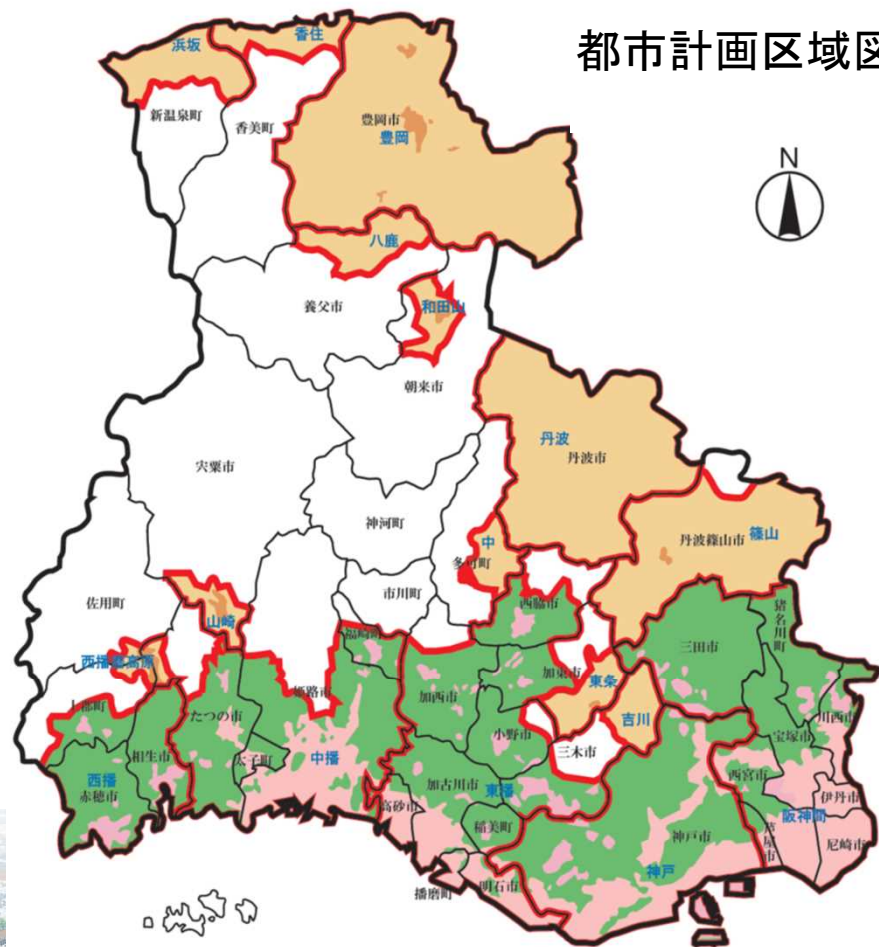
駅周辺等における土地の高度利用と都市機能・居住機能の更新を目的に、組合等が施行する市街地再開発事業を支援しています。



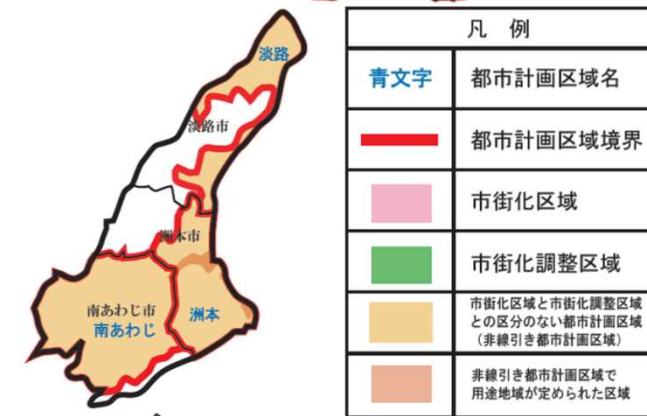
神戸三宮雲井通5丁目地区のイメージ



JR西宮駅南西地区のイメージ



都市計画区域図



阪神淡路大震災で、旧耐震基準（昭和56年5月以前）の建築物の被害が大きかったことから、建築物の耐震化を促進しています。

■住宅の耐震化への取組

耐震診断

- ・簡易耐震診断推進事業
（耐震診断員の派遣）

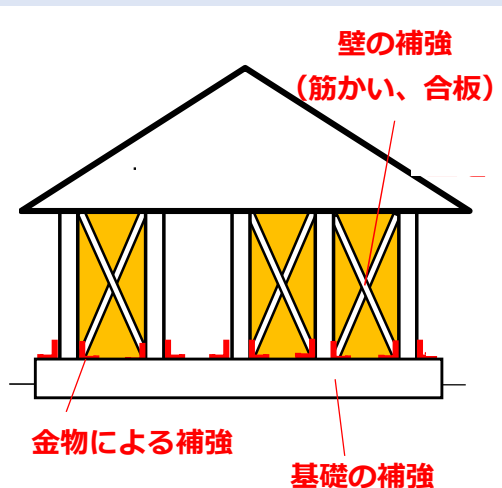
耐震改修

- ・ひょうご住まいの耐震化促進事業
（耐震改修や建替工事等への補助）
- ・防災ベッド等設置助成事業

耐震改修工事費補助

補助額(上限):費用の4/5、100万円/戸

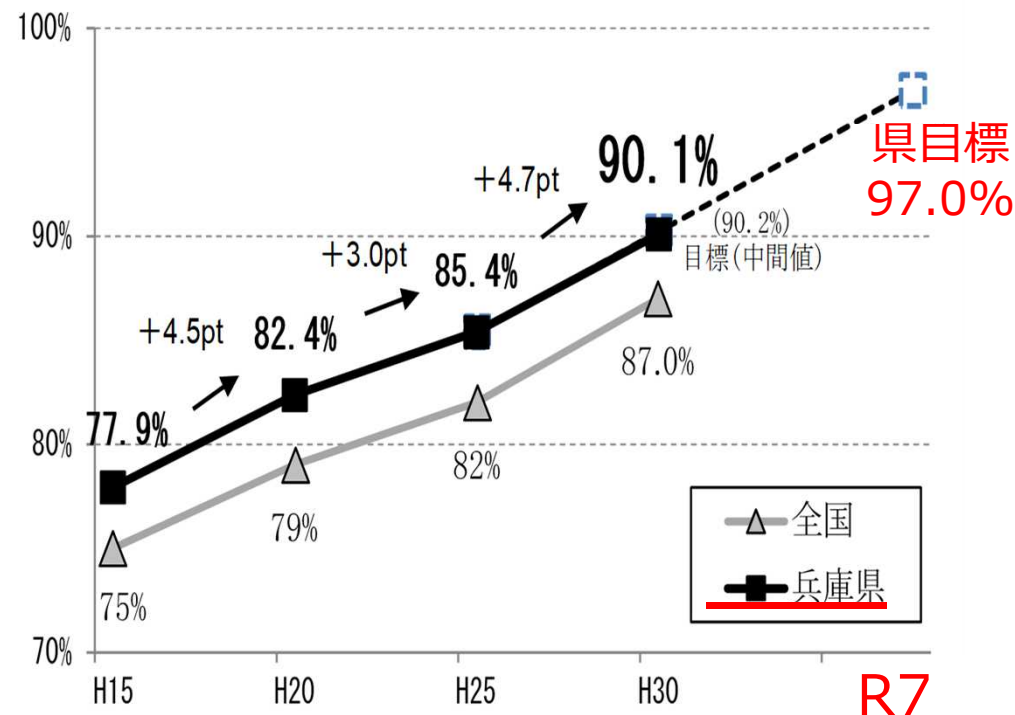
耐震基準を満たす改修



耐震シェルター
(補助額：定額50万円)



防災ベッド
補助額：定額10万円/台



【住宅の耐震化率の推移】

ユニバーサル社会の実現に向け、高齢者、障害者などすべての人が、いきいきと生活できる安全・安心で快適なまちづくりを進めています。

■ バリアフリー化等への支援



バリアフリースイートの改修支援



鉄道駅舎エレベーター設置支援



鉄道駅舎ホームドア設置支援

■ 「チェック&アドバイス制度」

車いす使用者等に施設を点検してもらうことで、施設の整備や管理に活かします。



車いす使用者による施設の点検状況



当事者と介助者がそれぞれ使用できる高さにフックがほしい。

＜点検で出たアドバイスの例＞
当事者と介助者がそれぞれ使用できる高さにフックが欲しい。



それぞれの使いやすい高さにフックを追加

県内の恵まれた自然や歴史・文化と調和した美しく魅力ある景観を守り、育み、創り、そして将来に伝えるため、さまざまな取組を進めています。

■ 景観形成地区等の指定



高砂市高砂地区
(歴史的景観形成地区)



円山川の風景
(広域景観形成地域)



西はりま天文台公園
(星空景観形成地域)



仁部家住宅
(景観形成重要建造物)

■ 景観遺産登録制度

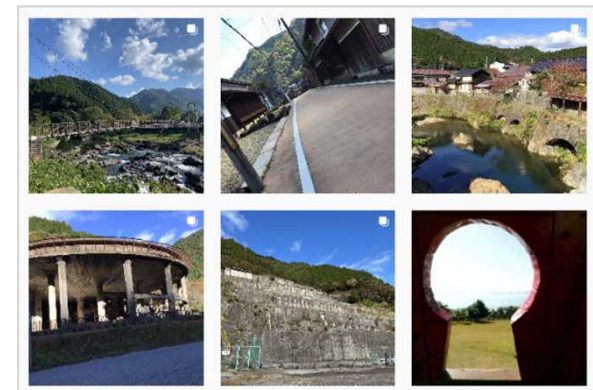
- 地域特有の景観や日常に隠れた何気ない景観を「景観遺産」として登録して情報発信



織物産業を象徴するノコギリ屋根

■ 魅力ある景観を広める取組

- ひょうごの景観ビューポイントを選定
- InstagramなどのSNSを使った情報発信



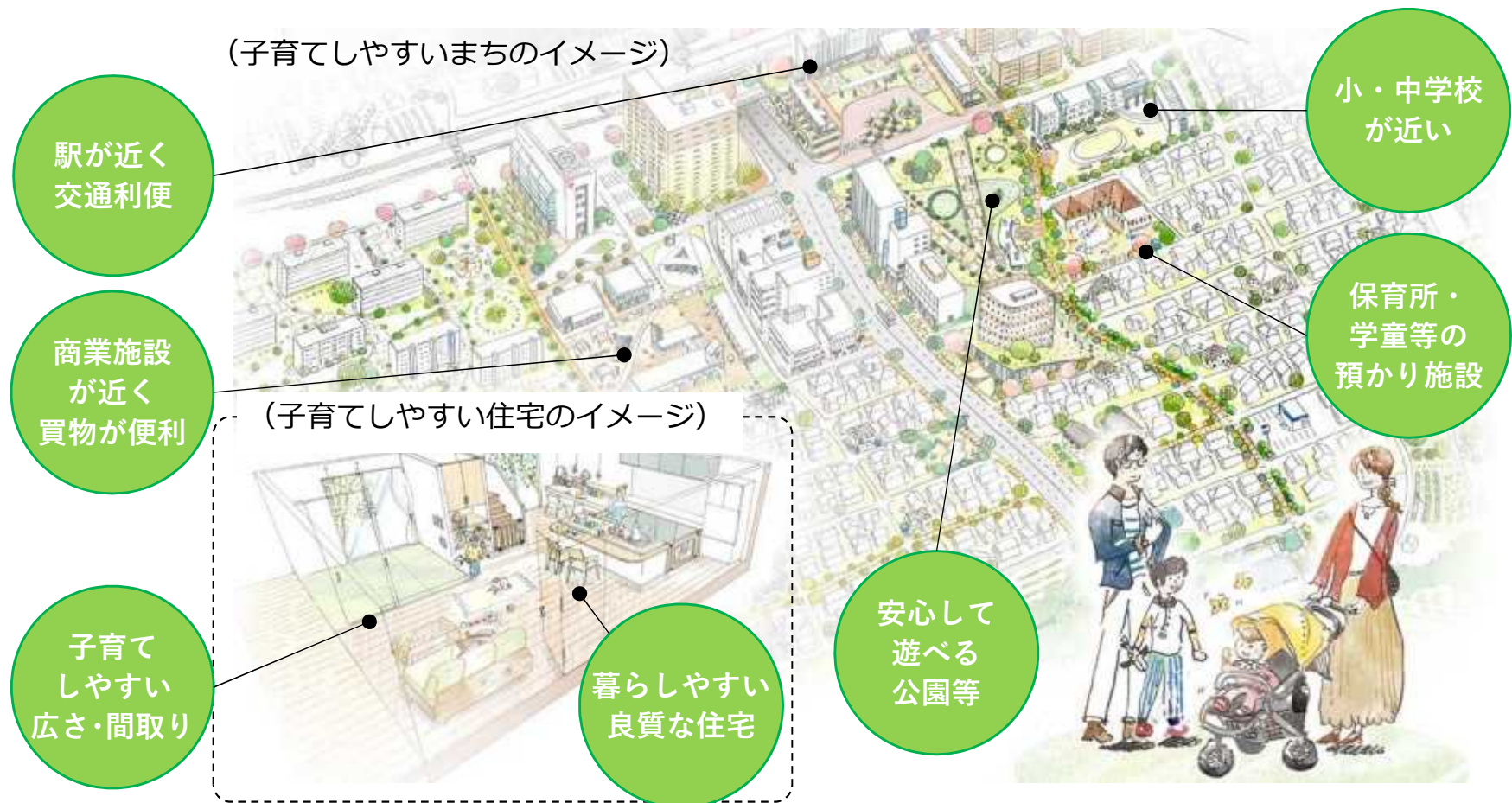
通勤・買物等の生活利便性が高く、良質な住宅と暮らしやすい住環境を確保することで、子育て世帯の転入・定住を図り、地域コミュニティを活性化します。

■ 県営住宅の供給・入居促進

- ・ 子育て世帯等の入居要件の緩和、優先入居枠の拡充
- ・ 家賃3ヶ月分の敷金免除
- ・ 子育て世帯向けリノベーション
- ・ 共用部の重点的改修・整備

■ 民間住宅への入居促進

- ・ 子育て世帯が暮らしやすい良質な住宅の取得補助
- ・ 戸建て住宅を貸し出す家主等への改修補助
- ・ 空きテナントへの子育て支援施設開設費の補助
- ・ 県外から民間賃貸住宅への住み替え補助



年々増加する空き家は地域の衰退の要因ともなるため、有効に活用することで、地域活性化につなげていきます。

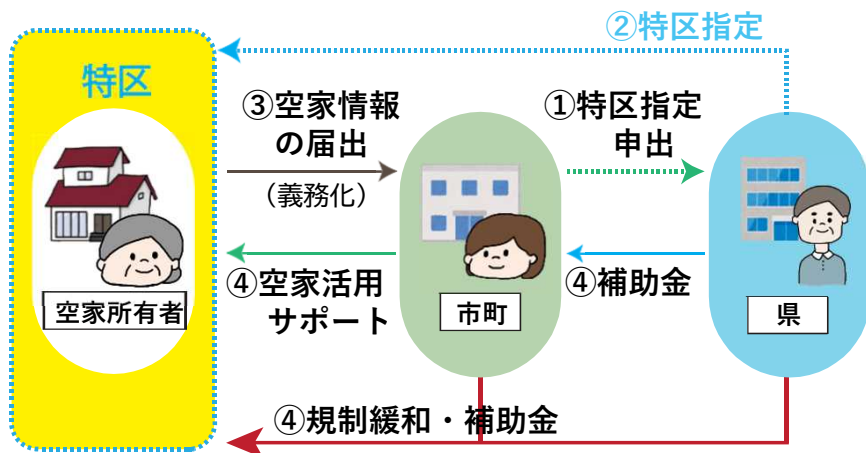
■ 空き家活用への支援

- ・ 空き家を住宅、事業所、地域交流拠点として活用するための改修費用を補助



空き家活用事例（地域交流拠点型）

- ・ 空家活用特区制度により総合的な空き家対策を実施



■ 古民家再生への支援

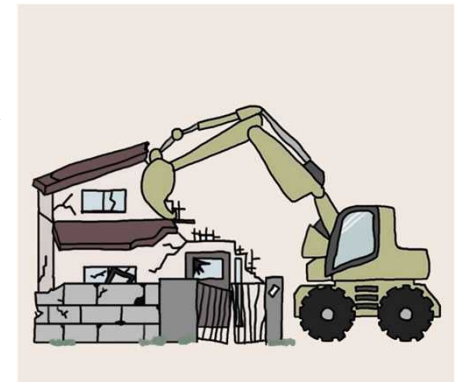
- ・ 古民家を地域交流施設等へ再生するための改修費用を補助



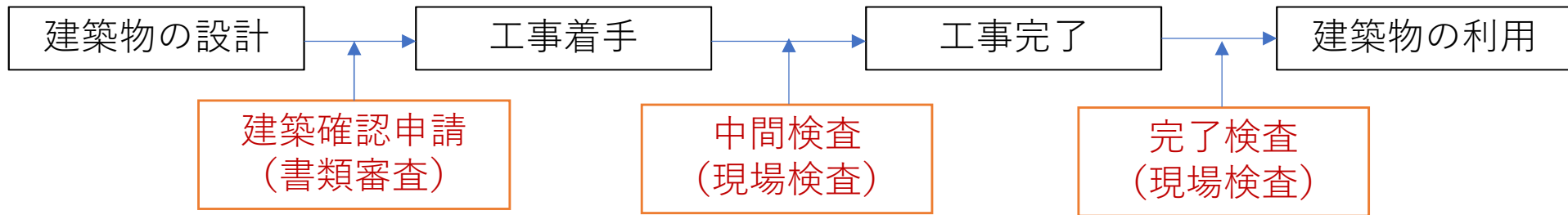
古民家再生事例

■ 空家の除却支援

- ・ 倒壊のおそれのある空き家の除却費用を補助



建築物が建築基準法の規定に適合しているかを、設計から工事完了までの各段階において審査しています。



建築基準法規制の一例



これらのルールが守られているか審査



書類審査



現場検査

■ 開発行為の許可

一定規模の開発行為に対して、都市計画法等に基づき、宅地の安全性や必要な公共施設の整備状況、市街化調整区域での立地などを審査し、適法であれば許可をします。



ひょうご小野産業団地

出典：Googlemap

< 技術基準 >

- ・ 安全な法面設置
- ・ 適切な排水計画
- ・ 道路等の公共施設整備

< 立地基準 >

- ・ 市街化調整区域での適正立地

topics 県民まちなみ緑化事業の推進

土木事務所 (都市政策課)

住民団体等が行う植樹や芝生化などの緑化活動を支援



緑化の補助金に関する検査



住民団体の緑化活動の様子



まちの中心部の緑化

県庁舎や高校、大学、病院、警察署、美術館など、多様なニーズに応じた県有施設の整備・改修を行っています。

■ 設計業務

- ・ 配置、平面、外観などの基本設計は職員が行い、詳細設計は、設計事務所と協働して行います。

■ 工事監理業務

- ・ 施工段階における詳細事項の決定や建築物の性能、品質を確保するための各種検査を実施します。
- ・ 工事監理は職員が行います。



初代県庁館



川西カリヨンの丘特別支援学校



芸術文化観光専門職大学



洲本実業高校耐震改修

建替・改修による耐震化やバリアフリー化の推進と、計画的な修繕による建物の長寿命化を図っています。



建替事業 伊川谷住宅



片廊下型住棟

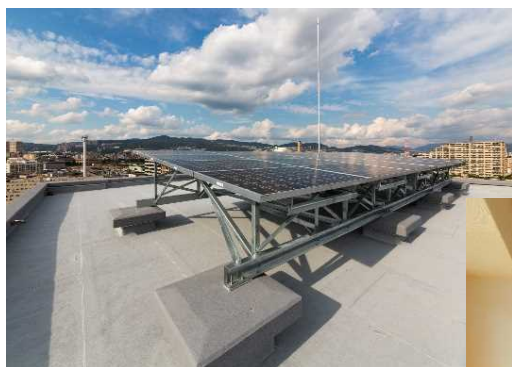


EVの設置工事

階段室型住棟



浴室の改修工事
(手すり設置、浴槽入替え)



太陽光パネル設置・内装の木質化による環境への配慮



LDK拡張

和室→洋室化



ベビーカー置場付き可動棚

子育て世帯向けグレードアップ改修

能登半島地震への支援

本年1月1日に発生した令和6年能登半島地震の被災地に対し支援を実施

被災建築物応急危険度判定員の派遣

- 現地の被災建築物応急危険度判定実施本部へ職員を派遣

派遣期間	派遣職員
第1期 1/10～1/14	建築職2名 ずつ派遣
第2期 1/15～1/19	
第3期 1/18～1/22	
第4期 1/19～1/22	



中長期職員の派遣

- 珠洲市へ職員を派遣
(兵庫県からは6名派遣)

職種	建築職
人数	1名
期間	R6.4～R9.3 (現在の派遣者はR7.3まで)
主な業務	住宅の応急修理対応、公営住宅災害復旧・建設工事の設計、施工監理

応急仮設住宅建設支援職員の派遣

- 石川県庁及び応急仮設住宅建設地にて工事監理等の業務を実施

派遣期間	派遣職員
第1期 2/12～2/28	建築職2名※ ※第4期は建築職1名
第2期 2/27～3/15	
第3期 3/14～3/31	
第4期 4/21～5/6	



県営住宅の提供

- 県営住宅60戸を提供
(うち2戸入居)



まちづくり・景観に関する情報発信



ひょうごのまちづくり

@hyogo_machi



HYOGO
Housing & Urban Development

ひょうごのまちづくり

プロフィールを編集

ひょうごのまちづくり
@hyogo_machi

兵庫県まちづくり部の公式アカウントです。
兵庫県のまちづくりに関する情報などを発信しています。

景観 | 建築 | 都市計画 | 再開発 | 空き家活用 | 古
| 緑化 | 都市公園 | 県営住宅 | ユニバーサル

◎ 兵庫県 web.pref.hyogo.lg.jp/ks18/wd20_0

📅 2022年4月からTwitterを利用しています

ひょうごのまちづくり
@hyogo_machi

〜#古民家再生促進支援事業 まだまだ募集中! /
✔️専門家による建物調査・再生手法の提案
【費用負担ゼロ👉】
✔️地域交流施設等への改修工事費助成

この機会に古民家の活用を検討してみませんか?

#兵庫県 #古民家再生
#改修 #リノベーション

▼詳しくはこちら
web.pref.hyogo.lg.jp/ks26/wd27_0000...



X (旧Twitter)



採用情報も掲載

ひょうごの景観ビューポイント150選

hyogoview150

hyogoview150

1,684 投稿
1.1万 フォロワー
7,042 フォロワー中

Instagram

ひょうごの景観ビューポイント150選

政府関係者
兵庫県公式Instagramです。ひょうごの景観ビューポイント150選に選定された場所(下記URL参照)、又はその付近から撮影の写真などを、#hyogoview150 を付けて投稿ください。素敵な写真は、InstagramやTwitterでご紹介します。
web.pref.hyogo.lg.jp/ks20/viewpoint150.html

プロフェッショナルダッシュボード
過去30日間に1万件のアカウント

プロフィール

ハイライト 新規

いいね! : awajiview100、他1,158人
hyogoview150 ☆ビューポイント150選をご紹介します☆

<ビューポイント>
播磨エリアNo.46 平福の天神橋(佐用町)

<見える景観>
宍場町平福の川端風景

平福の天神橋は、智頭(ちず)急行平福駅から南西に徒歩約3分のところにある、佐用川に架かる橋です。
この橋からは川面に映る昔ながらの土蔵群の風景を見ることができま



@Hyogoview150

150選

プロフィールを編集

ひょうごの景観ビューポイント150選

兵庫県公式Twitterです。ビューポイント150選の情報は、下記のURLリンク先でお知らせ中です。ビューポイント150選(その付近でも可能)から撮影した写真を、#hyogoview150 を付けて投稿ください。素敵な写真はTwitterやInstagramで紹介いたします。
web.pref.hyogo.lg.jp/ks20/viewpoint...
📅 2018年5月からTwitterを利用しています

5,100 フォロワー

ひょうごの景観ビューポイント... 2022/04/14

<撮影場所>
神戸・阪神エリアNo.1
摩耶山・掬星台(きくせいだい)(神戸市)
<見える景観>
阪神間・大阪方面の夜景

摩耶山・掬星台は、摩耶山山頂付近にある展望広場です。
夜景のビューポイントとして人気があり、日本三大夜景にも選ばれています。

#神戸市 #摩耶山 #日本三大夜景



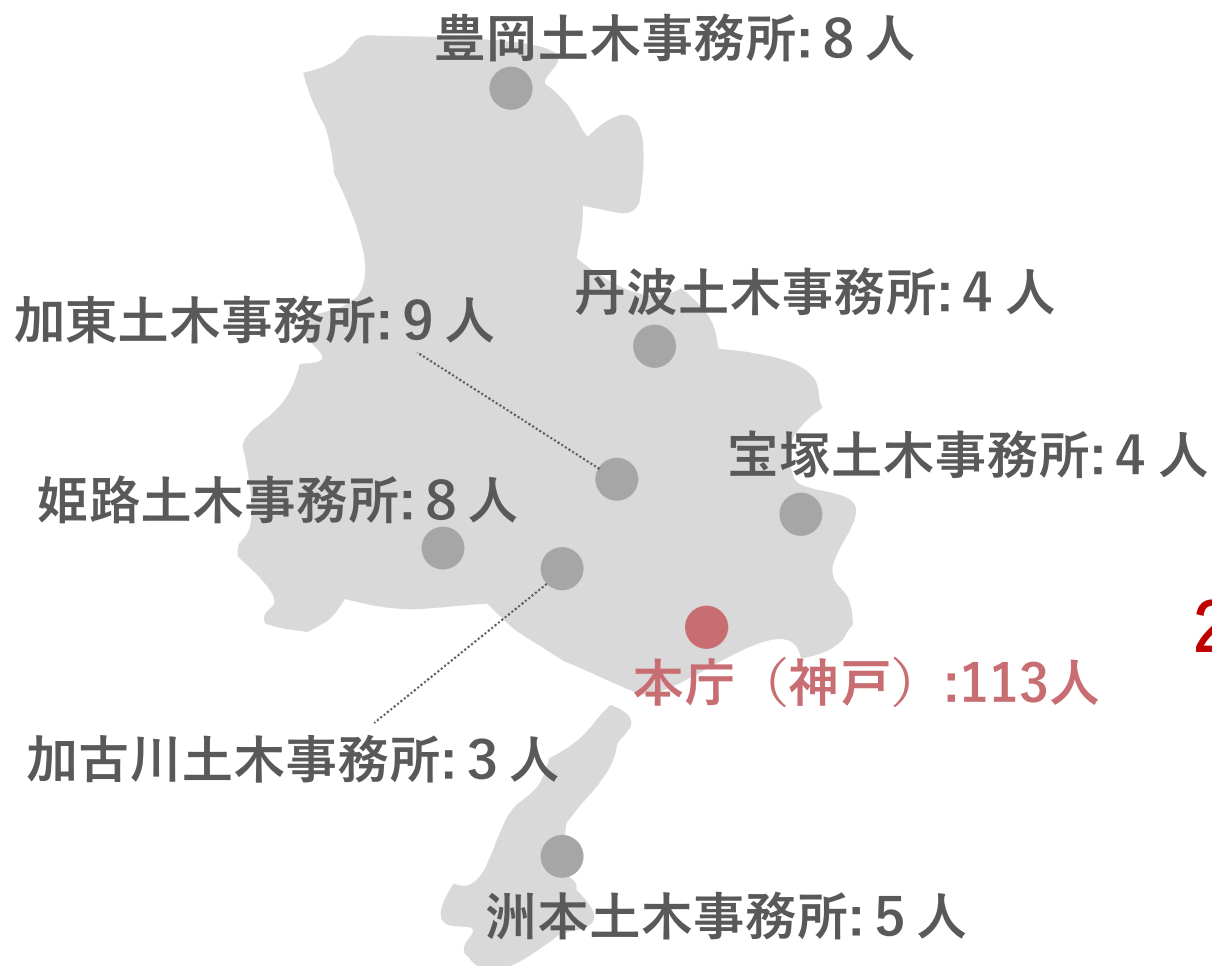
SNSで兵庫県のまちづくりや景観に関する情報を発信しています！ぜひフォローください！

建築職のキャリアガイド

	主な職位		異動・配属の考え方	研修制度		特に意識すべき専門スキル									
	本庁	地方		技術職員研修	自治研修所研修										
管理職	部長		<p>キャリアアチェンジも可能</p> <p>引き続き複数の分野での経験を重ね、業務の総合調整、組織運営の中心職員として活躍</p>	<p>高い建築技術が必要とする事業（設計・監理）・許認可分野のスペシャリストとして活躍</p>	<p>〈資格取得状況(R6.3)〉 一級建築士 87名（約5割） 建築基準適合判定資格者 68名（約4割）</p>	<p>特に意識すべき専門スキル</p>									
	次長														
	課長	まちづくり参事													
監督職	副課長	所長補佐	<p>ジョブローテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初の配属先が本庁 → 2年で異動 地方機関 → 3年で異動 以後3～4年程度の異動サイクル（本庁⇄地方） 	<p>主な配属先</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>本庁</th> <th>地方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市政策課 都市計画課 住宅政策課</td> <td></td> </tr> <tr> <td>建築指導課</td> <td>土木事務所 まちづくり建築課</td> </tr> <tr> <td>公営住宅整備課 営繕課 管財課</td> <td>住宅供給公社</td> </tr> </tbody> </table> <p>（政策分野）（許認可分野）（事業分野）</p>	本庁	地方	都市政策課 都市計画課 住宅政策課		建築指導課	土木事務所 まちづくり建築課	公営住宅整備課 営繕課 管財課	住宅供給公社	<p>国土交通大学校研修</p> <p>主査技術職員研修</p> <p>主任技術職員研修</p> <p>5年目技術職員研修</p> <p>新任技術職員研修</p>	<p>特別研修</p> <p>※希望制 受講時期は任意</p> <p>民法研修</p> <p>説明力向上</p> <p>事業見直し</p> <p>クレーム対応</p> <p>：</p> <p>単位制 主任1年目～主査5年目</p>	<p>建築基準適合判定資格</p> <p>一級建築士 被災宅地危険度判定士</p> <p>被災建築物応急危険度判定士</p> <p>建築基礎技術</p>
	本庁	地方													
	都市政策課 都市計画課 住宅政策課														
建築指導課	土木事務所 まちづくり建築課														
公営住宅整備課 営繕課 管財課	住宅供給公社														
班長主幹	課長														
主査	課長補佐														
一般職		主査	<p>ジョブローテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初の配属先が本庁 → 2年で異動 地方機関 → 3年で異動 以後3～4年程度の異動サイクル（本庁⇄地方） 	<p>ジョブローテーション</p> <p>政策分野 ↔ 事業分野 ↔ 許認可分野</p>	<p>主査技術職員研修</p> <p>主任技術職員研修</p> <p>5年目技術職員研修</p> <p>新任技術職員研修</p>	<p>主査研修</p> <p>中堅職員研修</p> <p>若手職員研修</p> <p>新任職員研修</p>	<p>単位制 主任1年目～主査5年目</p>	<p>建築基準適合判定資格</p> <p>一級建築士 被災宅地危険度判定士</p> <p>被災建築物応急危険度判定士</p> <p>建築基礎技術</p>							
	主任														
	副主任														
	主事														

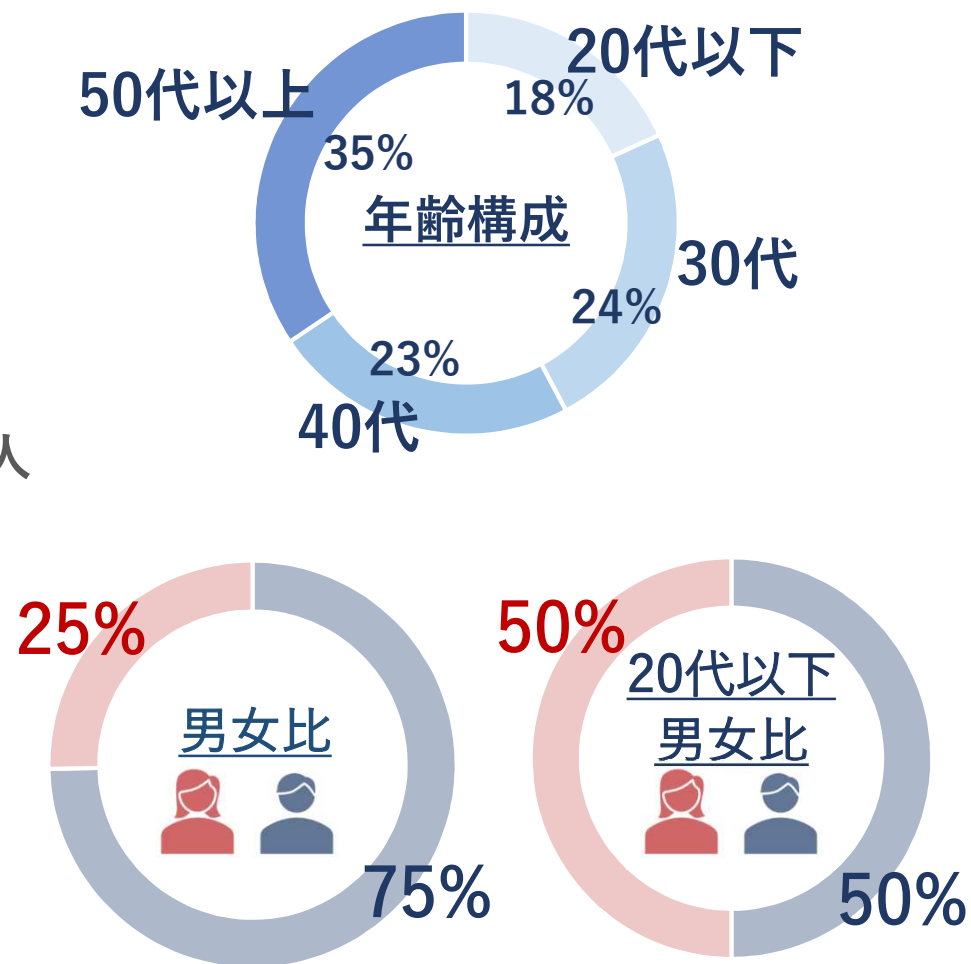
建築職の構成（勤務地別・男女別）

勤務地



約7割が本庁勤務

構成



男女比は3:1 若手は1:1